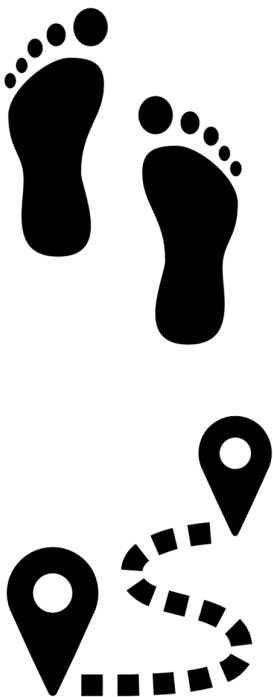


小金井市地域自立支援協議会 (障害者支援施設検討部会)

障害者支援施設の視察について

令和7年9月17日(水)



～ ふりかえり ～

- ・令和7年1月14日、1月15日の2日間にて
「社会福祉法人 武蔵野会 小平福祉園」
の視察を行いました。

施設外観

- 入所施設と児童サービスの入口動線を分ける作りとなっていました。
- 駐車スペースも潤沢にあり、入口には地域に開かれたバザーコーナーがありました。
- 入口のオープンスペースで、児童施設へお迎えにきた親御さんとスタッフの方が談笑する姿が見受けられました。

就労継続支援B型

- 地域の方が気軽に訪れる喫茶が併設されていました。
- 建物もデザイン性があり、小平福祉園のシンボリックな建物であると感じました。



中庭

- 都内施設にも関わらず、敷地面積約8,268㎡と、広大な敷地をもつ小平福祉園。
- 住居棟が半円を成して配置されている中心に、手入れのされた中庭がありました。
- この中庭の中でハーブ栽培を行っているそうです。



入所施設 (居室)

- 利用者さんが実際に生活しているお部屋です。
- 約6畳の部屋で、収納棚もありました。



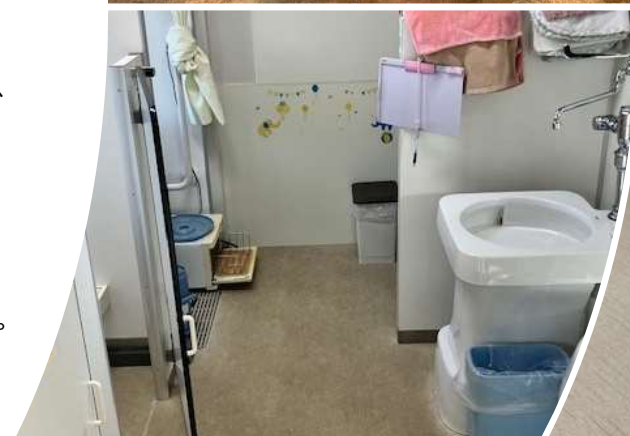
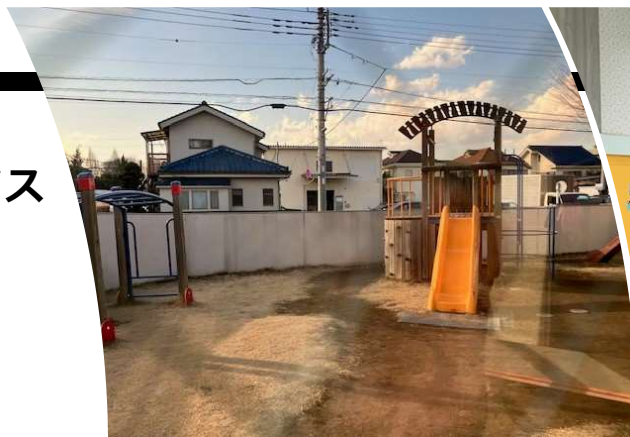
生活介護

- 複数のお部屋にて作業をする様子を見学しました。
- 中庭ある畑には、車いすの方も作業に入れるよう十字の通路があり、そこを舗装していました。



児童発達支援 放課後デイサービス

- 天井が高く、ガラス張りの角部屋であったため、採光が取れる部屋の設計となっていました。
- 園庭も地域に開放して、広い用途で利用されているそうです。
- 隣接する別事業所の放課後デイサービスの事業所とも連携を取りながら運営していました。



候補施設 ①



⇒ 施設入所支援

短期入所

生活介護

就労支援B型

相談支援

放課後等デイサービス 等



• HPより抜粋

福祉施設の地域開放をすすめます

地域のさまざまな人を呼び込み、地域の人と出会い地域の中で様々な人と新しい関係を築いていきます。

そのために人を惹きつける魅力ある「施設マグネット化」を目指します。



自分を愛するように、
あなたの隣人を愛せよ

地域とともに

「出会う」

人を惹きつける魅力ある施設

- 「マグネット化」を目指す
- センターまつり
- こどもまつり

「共に生きる」

共生社会・共生の町づくり

- 障害者の社会参加促進
- LGBTの理解と啓発
- HIV/AIDSの理解と啓発

「交流する」

みんな一緒に、多世代交流を促進します

- 縁が和カフェ
- カフェコンサート
- 移動販売車による交流
- リアンクッキング
- 地域振興企画

「支え合う」

地域貢献として 地域プラスONE

- 学習支援
- 食糧支援
- 被災地支援

チームリアン ミッション

～絆社会の実現～

「育む」

福祉教育を推進します

- こども福祉講座(こども)
- きょういく処(シニア)
- 実習生指導
- ボランティア育成
- 各種講座、講習会

「集う」

居場所・たまり場の安心基地

- お預かりプチ(託児)
- なごやかクラブ
- リアン食堂

「伝える」

福祉の発信

- ふくしの発信
- Facebook
- 障害者アートの発表

「参加する」

参加と活動の場づくり

- 町会への参加活動
- 地域イベントへの参加
- ふんふんまるしえ

• HPより抜粋

施設入所支援



リアン文京

施設に入所する障害のある方に対して、主に夜間において、入浴・排せつ・食事等の介護、生活等に関する相談・助言のほか、必要な日常生活上の支援を行います。生活介護などの日中活動とあわせて、こうした夜間等におけるサービスを提供することで、障害のある方の日常生活を一体的に支援します。

種別	施設入所支援
定員	40名

生活介護・重症心身障害者通所



こぱん

常に介護を必要とする方に対して、主に昼間において、入浴・排せつ・食事等の介護、調理・洗濯・掃除等の家事、生活等に関する相談・助言その他の必要な日常生活上の支援、創作的活動・生産活動の機会の提供のほか、身体機能や生活能力の向上のために必要な援助を行います。

種別	生活介護 重度心身障害者通所事業
定員	55人（あわせて）
開所日	月曜日～金曜日
サービス提供時間	9：30～16：00

短期入所・日中短期入所



気楽（きらく）

自宅で介護を行っている方が病気や家族不在などの理由により介護を行うことができない場合に、障害のある方に短期入所してもらい、入浴・排せつ、食事のほか、必要な介護を行います。介護者にとってのレスパイトサービス（休息）としての役割も担っています。

種別	短期入所	
定員	10名	
サービス提供時間	チェックイン	14:00～
	16:00	
	チェックアウト	10:00～
	11:30	
日中短期利用可能時間		
10:00～21:00		

就労継続支援B型



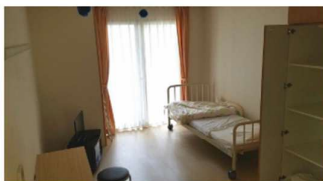
ワークプレイスぶんぶん 就労継続支援B型

通常の事業所に雇用されることが困難な就労経験のある障害のある方に対し、生産活動などの機会の提供、知識および能力の向上のために必要な訓練などを行うサービスです。このサービスを通じて生産活動や就労に必要な知識や能力が高まった方は、就労継続支援（A型）や一般就労への移行を目指します。

種別	就労継続支援B型
定員	20名
サービス提供時間	9：00～16：00

・ HPより抜粋

リアン文京 施設設備



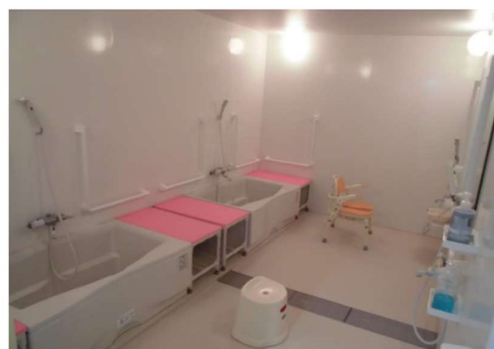
ユニット内居室



ユニット内デイルーム



ユニット廊下



・ HPより抜粋

総合事業概要

名称	文京総合福祉センター
所在地	東京都文京区小日向二丁目16番15号
建物規模・構造	地上4階地下1階 鉄筋コンクリート造
延床面積	約1,670.39平方メートル（4階部分）
統括施設長	野村 美奈
設立年月日	2015年（平成27年）4月1日
定員	各事業所をご参照ください
電話番号	03-5940-2822
FAX	03-5940-2823
施設構成	事務室、健康相談室、ラウンジ、トイレ、倉庫、機械室、学習室、トレーニングルーム、リフレッシュルーム、浴室、貸室（視聴覚室、地域活動室A、地域活動室B、地域活動室C、料理教室、多目的室）、エントランス（1階・3階）、駐車場・駐輪場（1階・3階） ※学習室及びトレーニングルームは、午後5時30分から午後9時30分までの間、地域福祉振興施設として有料で貸し出します。
地域防災への対応	文京福祉センター江戸川橋は、隣接する江戸川橋体育館と併せて非常時の際の避難所として利用されます。

文京区より土地の無償提供を受けて整備したため、入所者は文京区民に限られる。

• HPより抜粋

候補施設 ②



社会福祉法人 鵜足津福祉会
マイルドハート高円寺・西荻



⇒ 施設入所支援

短期入所

生活介護

自立訓練（機能訓練）

相談支援

私たちは「笑顔が絶えない施設」を目指しています。

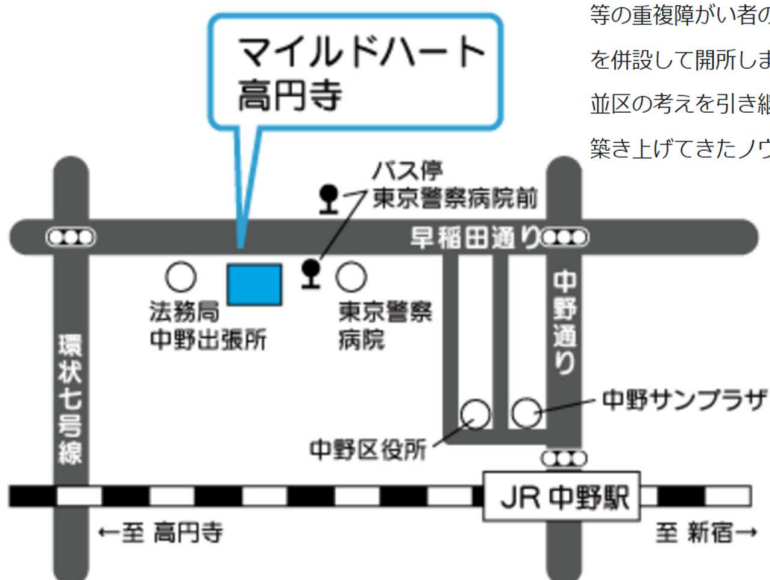
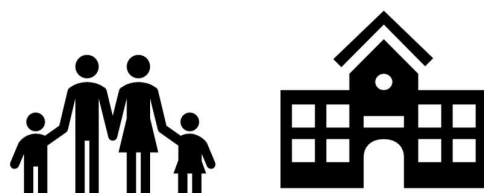


※杉並区初の医療的ケア対応施設

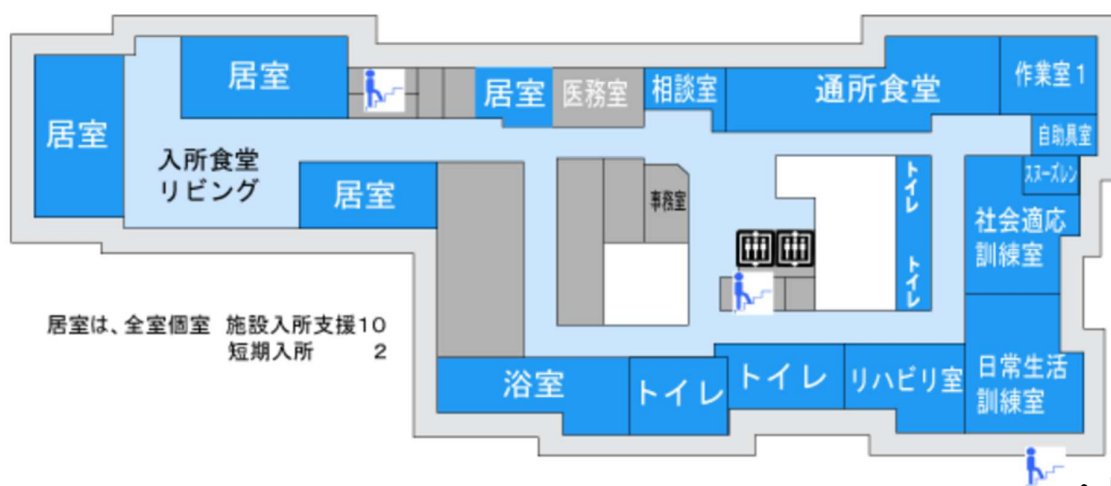
• HPより抜粋

障がい者支援施設 なでしこ

平成21年7月に、杉並区立なでしこ生活園が民営化し、重度の身体障がい者または重度の知的障がい等の重複障がい者の通所施設に加え、杉並区では初の医療的ケア対応の入所施設および短期入所施設を併設して開所しました。「**どんなに重い障がいがあっても住み慣れた地域で生活できる**」という杉並区の考えを引き継ぎ、法人の「支え合い共に生きる」という基本理念のもと、鶴足津福祉会が長年築き上げてきたノウハウを活かし運営しています。



施設入所支援〔定員10名〕
生活介護〔定員24名〕
自立訓練（機能訓練）〔定員6名〕



- HPより抜粋



※イメージです。

スヌーズレンは、障害のある方自身が、自分自身の時間を自分自身の選択で活動できる場を提供することによって、生活の質を高めることを目的としています。スヌーズレンの活動では、リラックスできる環境（室内の刺激と人の関わり方）で、環境内の何かに気づいたり、刺激を受け入れたり、探索したりします。

（島田療育センターHPより）

その他施設についても情報収集中です。

ご意見等ございましたら事務局へお申し付けください。

